



平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたびの東日本大震災により被災された皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに、当行の営業の概況や平成23年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、東日本大震災の影響が広がりつつあるなかで、地域経済の先行きは不透明感が増しており、今後も厳しい経営環境が続くものとみられます。

こうしたなか、当行は、地域金融機関として、地域のお客さまからのさまざまなニーズにお応えしていくなかで、持続的な成長をめざし、収益力の強化および健全性の向上に努めていかなければなりません。

かかる課題に対し、当行は、平成24年9月に予定している岐阜銀行との合併という大きな変化を踏まえ、遂行途上の「第11次中期経営計画」を切り上げ、本年4月より、平成23年度から平成25年度までの3か年を計画期間とする「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」をスタートいたしました。本計画に基づき、“東海地区においてNo.1の銀行”“岐阜県と愛知県をつなぐ銀行”“地域経済、地域社会に貢献する銀行”を目指し、岐阜銀行との統合効果の早期発現・最大化をはかりつつ、成長戦略を加速し、「新・十六銀行」としての企業価値を高めていく所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成23年7月

取締役頭取

堀江博海

当行の基本理念

基本方針

十六銀行は
金融機関としての公共的
使命を遂行することによって
地域社会に奉仕する。

十六銀行は
広い視野に立ち、
つねに合理性を貫き堅実な
経営により発展をはかる。

十六銀行は
すべての職員が安定した
生活ができるよう
努力する。

経営方針

頼りにしていただける銀行

当行が歩む道—それは地域社会を離れてはありえません。地域社会との緊密化を深め、豊かで住みよい地域社会を築くことが、当行に課せられた使命です。お客さまの立場に立つて行動し、総合金融サービスの拡充に努めるとともに、地元企業の育成、地域開発への参画等、地域中枢金融機関として、皆さまから一層頼りにしていただける銀行になるよう努力しています。

充実した銀行

お客さまのニーズに即応し、質の高いサービスを提供していくには、経営体質が強固でなければなりません。このため、収益力の強化、資産の健全性の維持・向上に努め、リスク管理を徹底するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化を推進しています。

行動する銀行

激変する環境にあっても、金融機関としての機能を最大限に発揮する原動力は、高いモラルをもった活力ある人材であり、強靱な組織力です。誠意を尽くし高度な知識をもって、皆さまのお役に立つことができる人材育成に取り組むとともに、変化に柔軟かつ的確に対応できる組織づくりに努めています。

職場と人生

われわれは仕事を通じて社会に奉仕する。
職場は自己を成長させ、幸福をもたらす場であるとの自覚に立ち、つねに最善をつくそう。

後継者の育成

後継者の育成はわれわれの責任であり誇りである。
明日の経営に自己を活かすことを考え、より良い後継者を育てよう。

行動指針

たくましい実行力

実行は明日を創造する。
信念と勇気をもって仕事をすすめよう。

和の精神

信頼と協力は
明るい職場をつくる。
相たずさえて
心からの和を誓おう。

信用の向上

銀行の生命は信用である。
誠意をもって人に接し、熱意をもって仕事に当り、信用の向上に努めよう。